

ホームページへの掲載	
未	3月29日掲載予定

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

学校長 吉田 晃樹

学校住所 岐阜市西秋沢 2-363-1 電話 058-239-9712

1 会議の名称 第2回学校評議委員会（紙面開催）

2 会議の構成

委員

松本 和久 様	岐阜聖徳学園大学 教育学部特別支援教育専修 教授
高倉 勇 様	本巣市民生委員 児童委員協議会児童委員
牛丸 真児 様	瑞穂市社会福祉協議会 福祉総合相談センター相談支援専門員
山田 孝治 様	北方町商工会専務理事
森 久子 様	本巣市青少年育成推進委員 本巣市主任児童委員

学校側

P T A会長	真鍋 富子	小学部主事	早坂 英主
校 長	吉田 晃樹	中学部主事	山内 康弘
事務部長	松野 聡美	高等部主事	栞原 利樹
教 頭	樽井 良和	教務主任	服部 純
教 頭	田邊 勝敏		

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日 時：令和3年3月 書面開催

5 会議の概要

(1) 本校の取り組みについて（「ゆめだより」より）

- 意見1 コロナ禍で意図していることができないと思うが、来年度はコロナが終息次第、学校訪問を改めて行い、できることの協力をしていきたい。
- 意見2 新型コロナウイルス感染予防が必要とされる中、「コロナ禍だからできない」ではなく、「コロナ禍だからどうすればできるか」との思いで工夫されている様子がよくわかった。その行事の目的に立ち返るきっかけになると思う。
- 意見3 モザイクビッグアートは実際に近くで見てみたかった。
- 意見4 コロナ禍の中、児童生徒のために行事内容を縮小・変更しながら開催された様子がよく伺える。児童生徒たちもきっと楽しく参加できただろう。
- 意見5 児童生徒のために、学校では自身を守るためのコロナ対策を指導しつつ、楽しく学校生活を送れるようにいろいろと考えられている。修学旅行や校外学習、就業体験、モザイクアート制作など、とても楽しそうな様子が目の前で見られないのが残念であるが、コロナ感染が落ち着いたら、是非活動の様子を見学したい。
- 意見6 コロナ禍において様々な制約がある中、日常生活や学校行事などに工夫して取り組まれていることが分かった。児童生徒のために心を砕かれている教職員に敬意を表したい。「ちょっと一息」では、素敵なエピソードがあり、よかった。紙面では「先生」ではなく「教師」という表現を使うとよい。

(2) 「進路だより」及び進路先について

- 意見1 高等部2、3年の就業体験は大変よかったと思う。
- 意見2 高等部1年の校内作業実習では、一人一人が目標をもって行動できており大変よい。
- 意見3 事前に激励会を行うなど、調整する立場も受け入れる立場も身の引き締まる思いである。一般就労に進んだ生徒が多いことは大変よいと思う。これからも本人の適正とのマッチングを大切にして取り組んでいただきたい。
- 意見4 新規オープンの事業所の案内が掲載されているのがよい。
- 意見5 高等部生徒の感想なども載っているとよい。
- 意見6 普通の学校生活とは違い、環境の変化に戸惑いながらも就業体験を精一杯されたことは、コロナ禍ではあったがよい経験ができたと思う。
- 意見7 生徒の卒業後のことをいろいろ考えて、今できることを踏まえて指導されている。生徒が活動を通して多くのことを学び、身につけ、次に進んでいることが分かった。ゆっくり生徒のペースに合わせて支援していることが分かった。
- 意見8 子供たちにとって大変な一年であった。教職員も対応が大変だったと思う。どうか体調を崩さずに、子供たちの支援にあたってほしい。
- 意見9 進路情報や豆知識のような情報発信は、保護者にとってありがたいと思う。小中学部の保護者にも知っていただきたい内容なので、このように全校に配布される進路だよりに掲載されるのはよいと思った。紙面の中に紹介されている「障がい者就業・生活支援センター」は住所まで書いてあると、所在地をイメージできてよりよくなると思う。

(3) 高等部の新しい作業製品の価格設定について

①巾着袋 織り	1000円	適正6	高い0	安い0
②エコバッグ	500円	適正5	高い1	安い0
③かごバッグ小	1000円	適正6	高い0	安い0
④かごバッグ中	1500円	適正6	高い0	安い0
⑤かごバッグ大	1800円	適正6	高い0	安い0
⑥アスパラガス	50円	適正3	高い0	安い3
⑦スイカ	100円	適正4	高い0	安い2
⑧ベビーリーフ	50円	適正4	高い0	安い2
⑨ぶどう	100円	適正3	高い0	安い3

- 意見1 エコバッグは市場では安く販売されている。300円ぐらいが妥当ではないか。
- 意見2 アスパラガス、スイカ、ぶどうは、市場に比べて安すぎるのではないか。それぞれ50円ほどアップが妥当ではないか。
- 意見3 野菜や果物は出来によっても違ってくるが、もう少し高くてもよいと思う。
- 意見4 写真と寸法だけではイメージしにくいので、ペットボトルなど身近なものを横において写真を撮るとよい。

(3) 学校アンケートについて

- 意見1 今後の学校運営において大変参考になる事柄が多いので、是非取り入れてほしい。
- 意見2 保護者の評価がほぼ全ての項目で前年度よりよくなっており、素晴らしい。学校評価アンケート結果分析もよく書かれている。考察と課題にある「保護者と学校が協力し、児童生徒の明るい夢に向かう姿を支える」は、私もその通りだと考える。特に障がい児の支援は、支援者と家族の連携が大切で、家族の支援に対する不審は、本人の将来に大きな影響を与える。これからもよろしくお願ひしたい。
- 意見3 コロナ禍の中、令和1年度より令和2年度で評価が上がっているのは、教職員の努力によるものだと思う。高等部でもほとんどの生徒が楽しいと答えているのはよい。児童生徒が学校は楽しいと思えることが一番だと思う。
- 意見4 令和1年度と令和2年度を比較して、概ね評価が上がっていることから、学校と保護者の関

係もよりよいものになっているのではないか

意見5 項目24～28、35は他の項目に比べて「わからない」との回答が多いが、取り組んでいないわけではないと思う。「保護者への伝え方」を工夫されるとよい。これらの項目のほとんどは令和元年度と令和2年度とを比較すると「わからない」との回答が減っているので工夫された成果もあると思う。引き続き検討していただきたい。

6 まとめ

新型コロナウイルス感染予防対策のため、第2回学校評議員会も書面開催とした。資料として、学校通信、進路だより、新しい作業製品の写真と価格設定表、学校アンケートの結果と分析、各学部・各分掌の自校評価を送付し、評議員の方々からは、貴重なご意見をたくさんいただくことができた。

学校評価アンケートでは、コロナ禍における本校の取組について高く評価されたことに加え、学校行事等を児童生徒中心の活動にしていくことを示唆していただいた。また、これからの学校運営に協力していきたいというご意見や、支援者と学校の協力をより大切にしていくことの大切さや学校アンケートで「わからない」と回答が多かった内容については、さらなる状況発信が必要であることなど、来年度の学校運営協議会において具体的に検討されていくべきことが見出だされた。

新しい作業製品の価格設定については、おおむね適正であるのご意見をいただいたが、野菜などの値段はもう少し高くしてもよいという意見もいただいている、

評議員の方からいただいたご意見やご提言を十分に検討し、今後の学校運営に生かしていきたい。